

接着剤 F☆☆☆☆(JAJA4VOC 基準適合)

※当社の指定接着剤は、JIS規格による接着基準を満たしていますので、必ずご使用ください。
 ※接着剤は、直射日光のあたらない場所(5~35℃)で保管してください。

主な適用床材	複層ビニル床タイル			
種類	ウレタン樹脂系 溶剤形	変成シリコン樹脂系	アクリル樹脂系 エマルジョン形	エポキシ樹脂系 溶剤形
品名	FB7500	RFボンド	ルビロン エコプラス	EP-990
外観				
容量	16kg缶	3kg缶	15kg缶	18kgセット
入数	1缶	1ケース(6缶入)	1缶	1缶
価格 (材料価格税別価格)	19,000円	6,500円/缶 (39,000円/ケース)	18,000円	25,000円
標準塗布量 (㎡あたり)	約300~350g	約350~400g	約300~350g	約350~450g
標準塗布量 (1缶あたり)	約50㎡	約7.5~8.5㎡	約40~50㎡	約40~50㎡
オープンタイム (目安)	春・秋(15℃~25℃)15分 夏(25℃~35℃)10分 冬(5℃~15℃)15分	春・秋(15℃~25℃)30分 夏(25℃~35℃)10分 冬(5℃~15℃)60分	春・秋(15℃~25℃)20分 夏(25℃~35℃)15分 冬(5℃~15℃)25分	23℃の場合 40分以内 (可使用時間)
貼付可能時間 (目安)	春・秋(15℃~25℃)45分 夏(25℃~35℃)35分 冬(5℃~15℃)45分	春・秋(15℃~25℃)60分 夏(25℃~35℃)30分 冬(5℃~15℃)90分	春・秋(15℃~25℃)50分 夏(25℃~35℃)40分 冬(5℃~15℃)60分	23℃の場合 20~60分
下地	モルタル・コンクリート・ 木質系床材・クッションフロア・ ビニル床タイル	モルタル・コンクリート・ 木質系床材・クッションフロア・ ビニル床タイル	モルタル	モルタル・コンクリート 木質系・金属系下地
工法	一般工法 耐湿工法	一般工法 耐湿工法	一般工法	耐湿工法
特長	一液ウレタン系として トップクラスの初期接着 力、かつマイルドな臭気	張り替え時に簡単にはが せ残った接着剤も下地を 傷めずに除去できる	強力なタック力で施工性 に優れる	屋内の水掛かりが心配され る床面へビニル床タイルな どを施工するのに適する
適用商品	エグザウッド/ストーン ニューロジックタイル 目地棒	エグザウッド/ストーン ニューロジックタイル	エグザウッド/ストーン ニューロジックタイル 目地棒	エグザウッド/ストーン ニューロジックタイル

「ビニル床タイル」についてのお願い

製品に関してのご注意

- 光、熱の影響** ビニル床タイルは光や熱の影響などにより変退色・変形する可能性があります。
- 直射日光による変退色** 長時間直射日光が当たる場所では、変退色が早くなる可能性がありますので、カーテン・ブラインドなどで日よけをしてください。
- 汚染による影響** 強い作用を持つ洗剤、漂白剤などの化学物質や、マジックインキや毛染め剤などの染料物質及びゴム製品等により変退色や変質を招く場合があります。
- 家具などによるへこみ** 家具やハイヒールなどの局所荷重により、へこみ跡が残る場合があります。
- 重量物による損傷** 重量物や車輪の移動荷重によって、ビニル床タイルの表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。引きずったり、にじらないようご注意ください。

施工上のご注意

- 施工準備** 梱包ケースに記載の品名、規格、色番号、ロット番号、数量などを確認し、施工を開始してください。尚、製品を保管する際は、湿気の少ない平坦な場所で平置きし、6段以上積まないでください。
- 製品の確認** 品番・ロットによって寸法や色柄に若干のばらつきがあります。施工の際はご注意ください。また、タイル裏面の矢印で流れ方向をご確認ください。方向が変わると色相差のように見えることがあります。
- 下地に関する注意** 下地は湿気がなく平坦で強度があることが必要です。下地が悪い場合は予め下地補修をしてください。湿気の上昇が想定される場所では強アルカリ化した水分の影響により臭気の発生や接着力の低下、それに伴う目地隙、剥がれ、膨れ、突き上げなどの現象が生じる可能性があります。これらの現象を抑えるためには下地をよく乾燥させ、下地の含水率を8%以下にしてください。下地に接着剤や油脂類、ワックス、グリス、塗料などの汚れが残っていると、接着不良や汚染の原因になりますので、完全に除去してください。
- 現場環境** ビニル床タイルは、施工時の温度に影響を受け易く、室温と床材に温度差があると、施工直後だけでなく、後日、目地隙、突き上げなどを起こす事があります。低温時は特に接着剤の接着力が弱くなります。現場環境は室温15℃~25℃、湿度75%以下が望ましく、温度が低い場合はジェットヒーターなどの暖房器具で現場を暖めるようにしてください。5℃以下では接着剤の反応が悪いため施工をしないでください。そのため施工の前12~24時間も室温15~25℃、湿度75%以下を保つことが望ましく、直射日光・水洗い・重量物の走行等も避けてください。
- 接着剤・圧着** 接着剤は現場状況に応じて選定の上、床材の指定接着剤を使用し、各使用方法に基づいて施工願います。また施工後は、圧着可能時間内に50kg以上のローラーで十分に圧着してください。圧着が不足していると、接着不良の原因になります。
- 養生** 養生シートをとめる際、粘着テープは直接床材に貼り付けしないで下さい。床材を汚染する原因となります。施工直後に養生シートを使用した場合、ビニル床タイルと養生シートの間に結露水や水蒸気・溶剤蒸気などがこもり、ビニル床タイルの反り、突き上げなどが生じる可能性があるため、養生シートは通気性のあるものを使用してください。

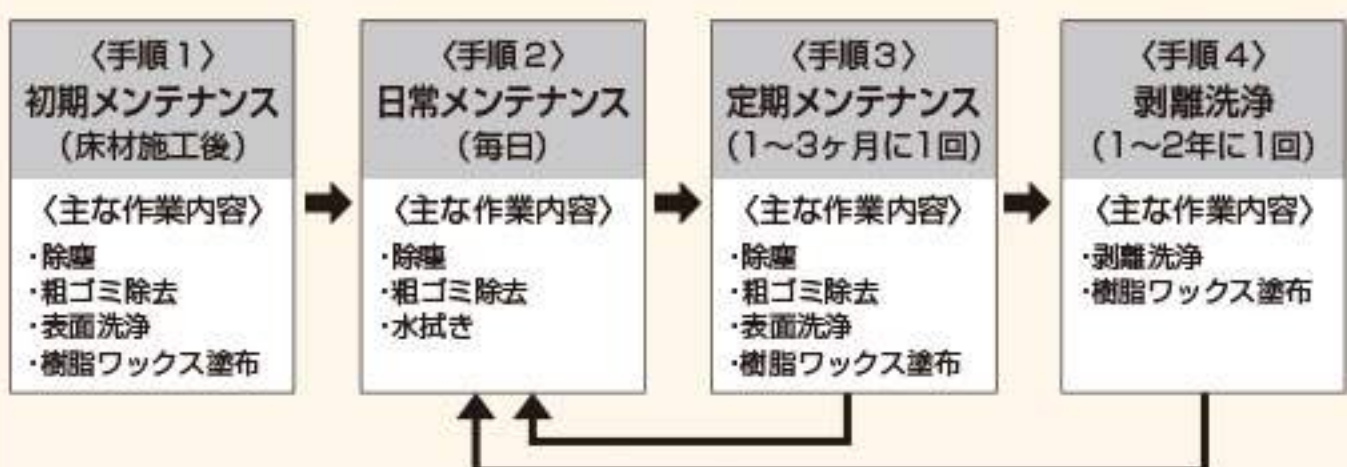
「ビニル床タイル」基本メンテナンス

正しいメンテナンスは洗浄時期を延ばし、床材の寿命・美観を長持ちさせます。

ビニル床タイルを美しく保つためには日常の清掃・管理、汚れを防止する配慮が必要です。入口部分には汚れを持ち込ませないためのマット設置等による予防、「汚れたらすぐに拭き取る」日常管理体制、そして「汚れを溜めない」メンテナンス管理が重要です。

仕上用樹脂ワックスの密着性を高める為、初期洗浄を正しく行い、密着性に優れた樹脂ワックス(下地剤)の使用をおすすめします。

樹脂ワックスは本来美しい床面に仕上げ、その状態をある一定期間維持することが出来ますが、樹脂ワックス(仕上)の密着不良を避ける為、特に十分な初期洗浄(緑パッドなど多少粗めのパッドを使用した洗浄)と素早い拭き上げ、優れた密着性を発揮する複層ビニル床タイル専用下地剤を使用することが大切です。



初期メンテナンス作業手順

- ①ダスターなどで床面のゴミ・ホコリを回収します。
- ②養生テープでカーベットフロアとの境や什器類など、洗浄汚水を飛散させないようにします。
- ③洗剤(NEWプロインパクト)を正しく希釈します。
- ④洗剤をシャンピングポリッシュャーのタンクに入れ、洗剤を出し過ぎないように注意しながら丁寧に洗浄します。
- ⑤洗浄後、直ちに吸水バキュームで汚水を回収します。
- ⑥床が乾燥する前に水拭きを3回行います。
- ⑦専用トレイに必要量のワックスを移し、専用モップにワックスを浸み込ませ、絞ってから塗布します。
- ⑧送風機などでワックスを十分に乾燥させます。

ビニル床タイル メンテナンス上のご注意

- ・汚れが付いたまま長時間放置すると、汚れが取れにくくなりますので、速やかな汚れの除去をお願いします。
- ・土砂や汚れが持ち込まれると床面に傷が入り、汚れが入り込んだり光沢の低下を招く場合があります。その場合は定期メンテナンスの要領で床面を洗浄し、樹脂ワックスを3~4回塗り重ねることで傷は目立ちにくくなります。(元通りには戻りませんのでご注意ください。)

メンテナンス用指定樹脂ワックス/洗剤一覧

樹脂ワックス・洗剤	製品名	機能
樹脂ワックス	UV樹脂加工塩ビ系 床材対応ベースコート P-711	下地用樹脂ワックス
	ノンヒールネオ速乾	耐ヒールマーク性
	NEWアルテクト速乾	耐アルコール性
洗剤	NEWプロインパクト (中性・アルカリ性)	表面洗浄剤
剥離剤	ウルトラテイクバック	ワックス剥離剤

*製品に関する問い合わせ：株式会社リンレイ(TEL：03-3543-2281)